

米の消費動向調査結果（平成23年4月分） （暫定値）

社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）では、米の消費状況を把握するため、全国の一般的な消費世帯を対象とした「米の消費動向調査」を今年度より行います。

平成23年4月分の調査結果の概要は次のとおりです。なお、東日本大震災のため東北6県及び茨城県は調査対象外としたため、当面は暫定値として公表します。

- 1人1ヵ月当たり精米消費量は 5,434グラム
- うち家庭内消費量が 3,536グラム、家庭外（中食、外食）消費量は 1,898グラム
- 精米購入・入手先は「スーパーマーケット」が多数
- 精米購入の際の重視点は「価格」

【調査概要】

全国の一般的な消費世帯（1,200世帯）を対象としたインターネット調査。

家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握。家庭外消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯類の概量から推計。

平成23年4月分の有効調査世帯数（当分の間、東北6県及び茨城県を除く）は1,089世帯であった。

集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成17年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計した。

米の消費動向調査結果(平成23年4月分)

■ 1人1ヶ月当たり精米消費量 <家庭内+中・外食>

※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

<算出方法>

◆「1人1ヶ月当たり家庭内消費量」

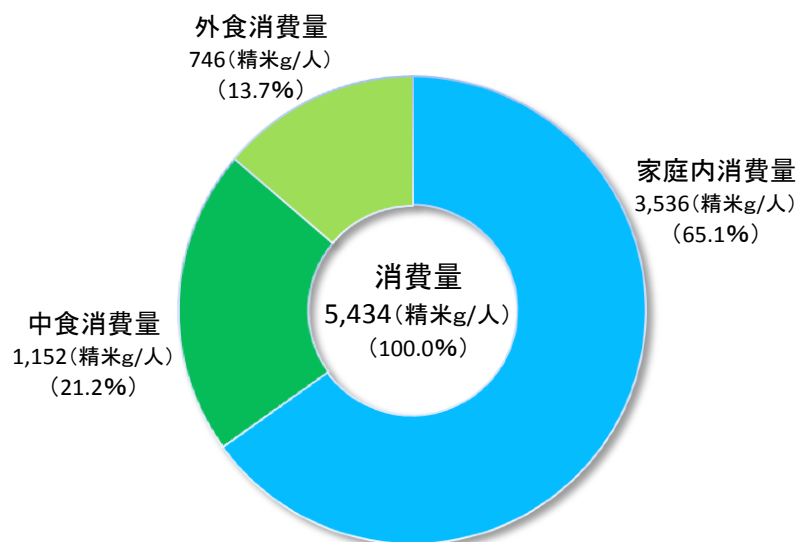
〔(月初精米在庫量)+(1ヶ月間購入・入手精米量)-(月末精米在庫量)]÷世帯人数

◆「1人1ヶ月当たり中・外食消費量」

「(普通サイズのお茶碗1杯)=(精米65g)」として7日分の合計消費量から、1ヶ月分(30日分)の消費量を推計

(精米g/人)

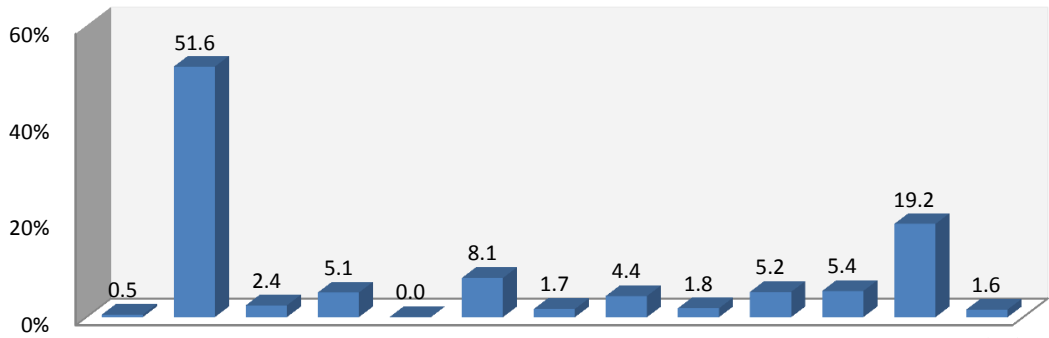
		n=	消費量	
				比率
全国		(1089)	5,434	100.0%
	家庭内	(1089)	3,536	65.1%
	中・外食	(1089)	1,898	34.9%
	中食	(1089)	1,152	21.2%
	外食	(1089)	746	13.7%



米の消費動向調査結果(平成23年4月分)

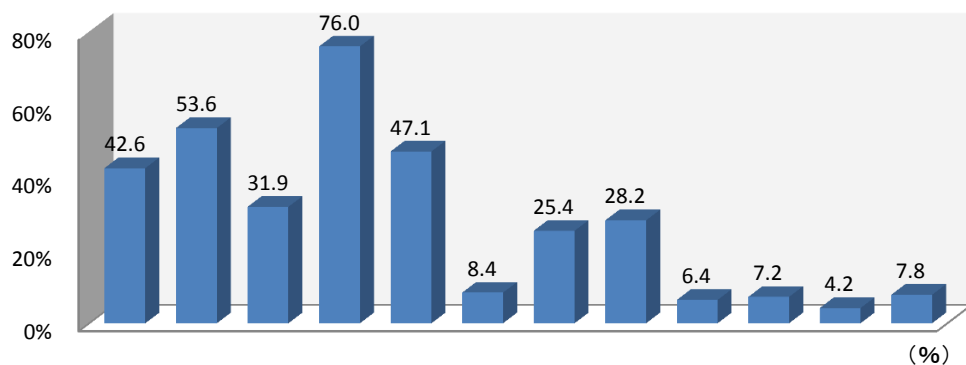
※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

■精米購入・入手経路(複数回答)



n=		デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗、共同購入含む)	農協(店舗、共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	無償で入手(家族・知人などから)	その他
全国	(583)	0.5	51.6	2.4	5.1	0.0	8.1	1.7	4.4	1.8	5.2	5.4	19.2	1.6

■精米購入時・重視点(複数回答)



n=		産地	品種	年産	価格	食味(おいしさ)	適量感	安全性	精米年月日	栽培方法	製造販売業者	販売店	その他
全国	(1089)	42.6	53.6	31.9	76.0	47.1	8.4	25.4	28.2	6.4	7.2	4.2	7.8

＜今後の公表スケジュール＞

米穀機構ホームページ「米ネット (<http://www.komenet.jp/>) で公表します。

調査月		公表予定	
平成23年	5月分	平成23年	6月中旬
	6月分		7月中旬
	7月分		8月中旬
	8月分		9月中旬
	9月分		10月中旬
	10月分		11月中旬
	11月分		12月中旬
	12月分		平成24年
平成24年	2月中旬		
	3月中旬		
	4月中旬		

なお、米ネットのメールサービス「新着・更新情報のお知らせ」にご登録いただければ、公表の都度、いち早くご案内いたします。登録は無料です。

米ネット「新着・更新情報のお知らせ」のページ



新着・更新情報
のお知らせ

<https://www.komenet.jp/infomail/>

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

社団法人米穀安定供給確保支援機構

情報部 TEL03-4334-2161

担当：藤原 岡田 小野塚